＜速報＞
令和5年度当初予算(案)概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
自転車通行環境整備事業

1 事業概要

【目的】
令和３年度に策定した熊谷市自転車活用推進計画に基づき、自転車通行帯の整備を行います。

【内容】
令和５年度は、熊谷市自転車推進計画の中で重点整備路線に位置づけられた、北大通り線、籠原駅南口周辺、東武線跡地（市道妻沼1363号線ほか）の自転車通行帯の整備を行います。

【効果】
自転車通行帯の整備を行うことにより、自転車の通行時の安全確保や、歩道内での歩行者等との接触事故を予防し、市民生活の安心安全の向上を図ります。
また、広域で自転車道を結ぶことにより、自転車を活用した観光の振興や市民の健康促進・レクリエーションでの活用の促進を図ります。

2 特徴やPRポイント

自転車道整備済みの国道・県道・市道をはじめ、荒川自転車道・利根川自転車道と接続することにより、広域での自転車通行空間ネットワークを構築します。

3 その他

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当課　建設部維持課課　　担当　金子
連絡先　℡ 048-524-1111　　内線　543

＜速報＞
令和5年度当初予算(案)概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
秩父鉄道大麻生No.9踏切交通安全対策事業

1 事業概要

【目的】
地域交通の安全性、利便性向上のため、川原明戸地内の秩父鉄道大麻生No.9踏切を拡幅整備し、隣接する第４種踏切の大麻生No.8踏切を閉鎖します。

【内容】
大麻生No.9踏切を4メートルから6メートルへ、当該接続道路の約50メートル区間については、有効幅員5メートルから6メートルへ拡幅整備し、併せて、遮断機や警報機のない大麻生No.8踏切を閉鎖するものです。
令和5年度は、調査測量を行います。

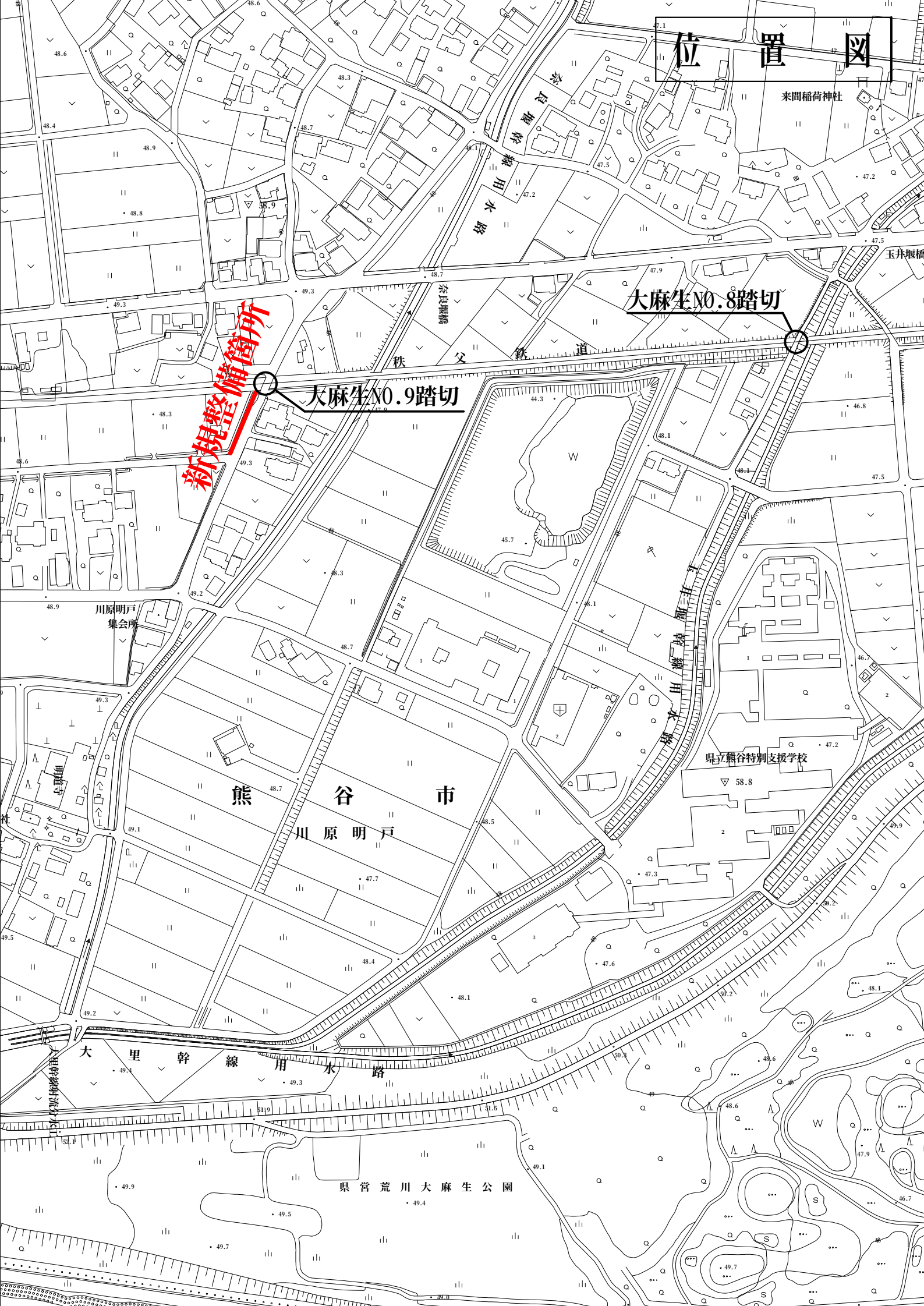
2 特徴やPRポイント

車両のすれ違いが可能となり、地域住民や県立熊谷特別支援学校の送迎等の安全性、利便性の向上が図れます。

3 その他

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当者　建設部 道路課　担当　鈴木
連絡先　（道路課）TEL 048－524－1111　内線 457


位置図
新規整備箇所
大麻生NO.8踏切
大麻生NO.9踏切
秩父鉄道
奈良堰橋
玉井堰橋
来間稲荷神社
川原明戸集会所
熊谷市
川原明戸
大里幹線用水路
県立熊谷特別支援学校
県営荒川大麻生公園

＜速報＞
令和5年度当初予算（案）概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
既存建築物バリアフリー改修促進事業

1 事業概要

【目的】
ユニバーサルデザインの発想に基づくまちづくりを進めるため、熊谷駅・籠原駅周辺の不特定多数の方が利用する既存建築物のバリアフリー改修を促進します。

【内容】
「熊谷市バリアフリー基本構想」に掲げる、重点整備地区（熊谷駅・籠原駅周辺）内の民間の所有する生活関連施設の段差の解消やトイレの改修等のバリアフリー改修に対し、要する費用の３分の１を上限に補助します。

【影響・効果】
大規模な商業施設や病院等の既存建築物のバリアフリー改修を促進することで、高齢者や障がい者など、全ての人が暮らしやすいまちづくりを進めます。

2 特徴やPRポイント

大規模な商業施設や病院等の多数の人々が利用する施設のバリアフリー改修に対する補助事業は、全国的にもあまり例がなく、県内初となります。

3 その他

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当課　都市整備部都市計画課　　担当　坪田、大谷
連絡先　0493-39-4814　　内線　61

資料

熊谷市既存建築物バリアフリー改修事業について

重点整備地区にある生活関連施設のバリアフリー化を進めるため

改修工事に要する費用に対する補助制度をはじめます

■事業のイメージ

【補助対象区域】
・熊谷駅周辺重点整備地区　及び　籠原駅周辺重点整備地区
【補助対象建築物】
・生活関連施設のうち、民間の所有する特別特定建築物
【補助率】
・バリアフリー改修工事に要する費用の 1/3
【補助対象工事】
・補助対象建築物をバリアフリー改修する工事

- 段差の解消
- 出入口、通路の幅の確保
- 車椅子使用者トイレの設置
- オストメイト設備を有するトイレの設置
- 乳幼児用設備の設置
- ローカウンターの設置
- 車椅子使用者用駐車施設の設置
- 駐車場から店舗までの屋根設置　など


トイレのバリアフリー化


スロープの設置


ローカウンターの設置

写真の出典：高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準（令和3年3月）

（国土交通省資料より抜粋）

＜速報＞
令和5年度当初予算（案）概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
市民協働事業「熊谷の力」電子版バリアフリーマップ作成事業

1 事業概要

【目的】
熊谷駅、籠原駅周辺のバリアフリーの状況を、Ｗｅｂ上のバリアフリーマップにオープンデータとして掲載し、すべてのひとが快適で楽しく回遊できるまちの形成を目指します。

【内容】
・立正大学ボランティア活動推進センターと協働で事業を進めます。
・障がい当事者へのヒアリングを行い、掲載してほしい情報などを整理します。
・現地調査を行い、道路や信号機等のバリアフリー状況を確認します。
・掲載予定の飲食店や小売店に郵送での調査を行い、必要に応じて個別訪問を実施して、トイレや段差などの状況確認を行います。
・調査結果をオープンデータとしてＷｅｂ上に掲載し、パソコン、スマートフォンで閲覧しやすい既存のバリアフリーマップアプリにより提供します。

【影響・効果】
使いやすく有益な情報が載ったマップがあることで、すべての人が快適で楽しく回遊することができるようになり、まちのにぎわいの創出の一助となります。また、マップ作成にかかる調査を実施することで、調査対象店舗などがサービスや施設を見直すきっかけとなることも期待されます。

2 特徴やPRポイント

【特徴・ＰＲポイント】
立正大学ボランティア活動推進センターとの協働により、行政以外の視点を取り入れることができ、より利用者にとって利便性の高いマップを作成できます。
また、Ｗｅｂ上に作成することにより、アプリの利用者自身が新しい情報を随時掲載することが可能となるほか、どこからでもアクセスが可能であることから、市内のバリアフリー状況を市外へＰＲすることができます。

3 その他

立正大学ボランティア活動推進センターと協働実施

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　都市整備部都市計画課　　担当　大谷、坪田
連絡先　0493-39-4814　　内線

＜速報＞
令和5年度当初予算（案）概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
熊谷運動公園子供広場整備事業

1 事業概要

【目的】
　熊谷運動公園の屋内プールに隣接する子供広場の活用を進めることで、施設利用者数の向上を図ります。

【内容】
　新たに整備する水辺環境施設について設計を委託します。

【影響】
　幅広い世代に利用いただける施設を目指すことで、整備するエリアだけではなく公園全体の活性化に繋がります。

【効果】
　熊谷の暑い夏の時期に、水に触れあうことができる憩いの場として、市民に親しまれる広場へとリニューアルします。新たなレジャー施設として、市内だけではなく近隣市町からの公園利用も見込まれます。

2 特徴やPRポイント

　子供広場では、近年複合遊具を更新するなど、施設のリニューアルを進めています。今後は、残りのエリアに水辺環境施設の新設を進め、より一層の賑わいの創出に繋げます。

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　[無]　）

担当課　都市整備部公園緑地課　　担当　水野
連絡先　0493-39-4806（直通）　　内線

＜速報＞
令和5年度当初予算(案)概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
生活道路の整備の推進

1 事業概要

【目的】
地域の利便性及び通行の安全性に配慮した生活道路の整備と維持管理を行い、生活環境の改善を図ります。

【内容】
・道路整備事業
陳情・要望による、地域の狭あいな生活道路の拡幅改良、側溝整備及び舗装新設等を「熊谷市道路整備の事業実施に関する要綱」に基づき、必要性・緊急性を評価し実施します。
・道路維持経費
幹線道路や生活道路の老朽化した舗装補修と街路樹等の管理を行います。

【効果】
生活道路の利便性の向上、道路の適切な維持管理により良好な生活環境を創出します。

2 特徴やPRポイント

・道路整備事業
「熊谷市道路整備の事業実施に関する要綱」（道路事業評価システム）により、公平性を確保し、効果的に事業を進めています。
・道路維持経費
積極的に補修や整備を行うことにより、地域の利便性の向上や安全の確保が図られます。

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当者　建設部　道路課　担当　杉浦
建設部　維持課　担当　金子
連絡先　（道路課）TEL 048－524－1111　内線 352
（維持課）TEL 048－524－1111　内線 543

＜速報＞
令和5年度当初予算（案）概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
排水路等維持管理経費

1 事業概要

【目的】
　排水路整備を行い生活環境改善を図るとともに、浸水被害が頻発している地域において浸水被害軽減対策を行います。

【内容】
　引き続き排水路整備や除草等の管理を行うとともに、令和５年度は大原四丁目地内における雨水浸透施設の詳細設計を行います。

【効果】
　排水路整備等により適正な流れを確保し、水路環境の改善を図ります。また、雨水浸透施設を整備することにより、台風や大雨時の浸水被害軽減を図ります。

2 特徴やPRポイント

　雨水浸透施設の整備により、大雨による道路冠水発生等が軽減され、市民の安心・安全の確保が図られます。

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　建設部河川課　　担当　萩原
連絡先　048－524－1111　　内線　355

＜速報＞
令和5年度当初予算（案）概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
市道90007号線道路改良事業

1 事業概要

【目的】
市道９００９６号線から県道武蔵丘陵森林公園広瀬線までの約１４００ｍについて、幅員１０ｍで整備をします。

【内容】
令和５年度は、残区間約６００ｍを整備し、完成を目指します。

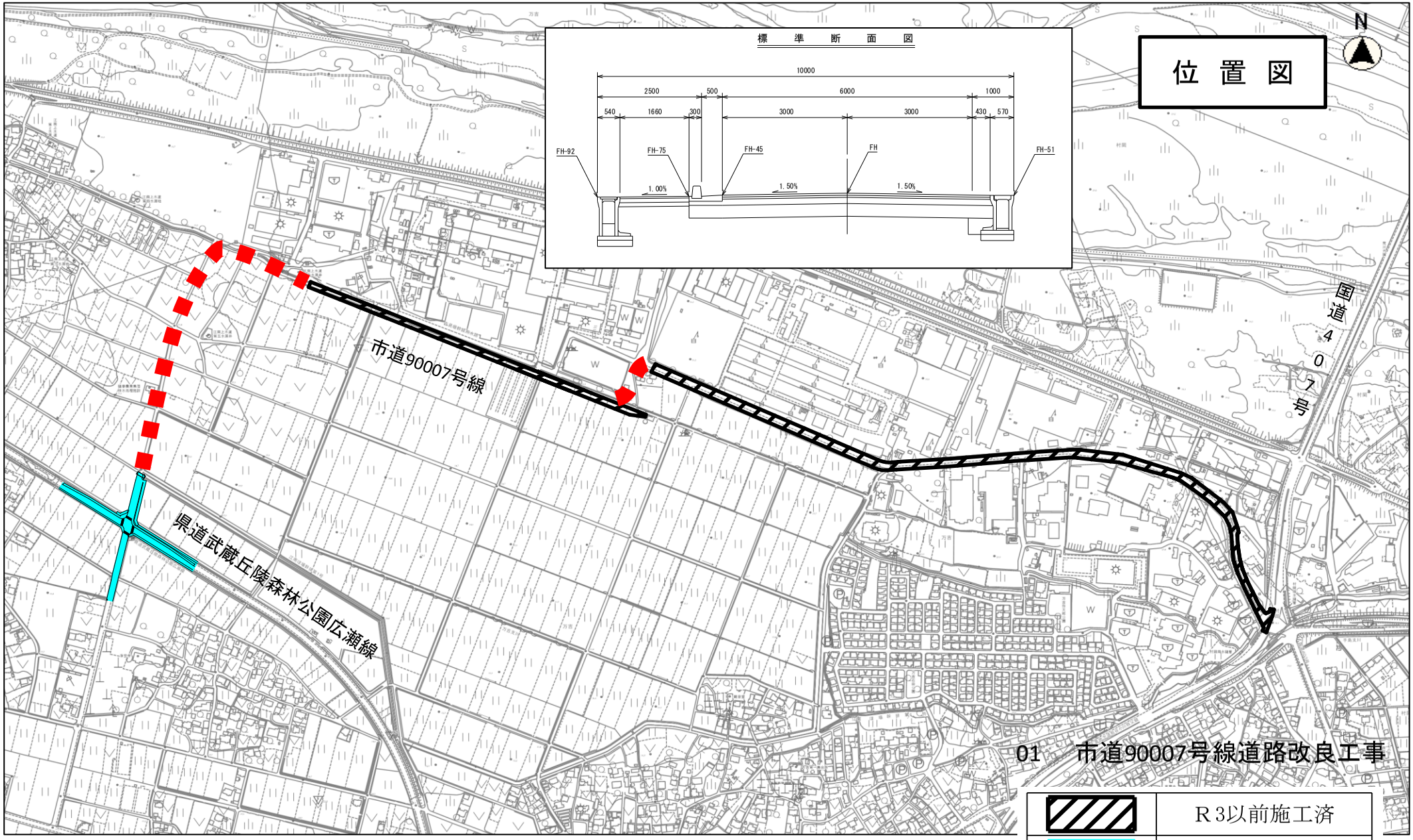
2 特徴やPRポイント

県道武蔵丘陵森林公園広瀬線を通じ、関越自動車東松山ＩＣ及び花園ＩＣへのアクセス強化が図れ、熊谷吉岡工業団地の立地優位性を高めることが出来ます。

3 その他

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当者　建設部 道路課　担当　杉浦
連絡先　（道路課）TEL 048－524－1111　内線 352



01　市道90007号線道路改良工事

	R3以前施工済
	R4施工中
	R5施工予定箇所